



クルージングに61名参加!

8月10日(日)、恒例のクルージングに、大人45名、子ども15名、幼児1名が参加しました。今年は貸切ではなく、組合紹介などが出来ませんでした。そのかわりフラグダンスショーを楽しむ事が出来ました。

今回の特徴は、お孫さんを連れて来られた組合員が多かった事です。小さい頃から組合運動に触れる機会を作ることは、将来の運動の担い手を育成する意味からも重要です。

写真は、近年にない多数でご参加いただいた、三浦市職労の面々です。三浦市職労も世代交代があり、真ん中に写っている川原直樹さんは、書記長に抜擢されました。若手幹部の今後の活躍が期待されます。神奈川土建横須賀三浦支部からも、若手8名が参加して楽しんでいました。

横三労連は、この猛暑の中、多彩な活動に取り組んでいます。7/30、全労連主催の「世界平和労組会議」に参加する海外代表が横須賀を訪れ、軍港・米兵犯罪跡地・母子像などを見学し、涙を流しながら話を聞いていましたが、葉山議長もこの行動に参加し、海外代表と交流しました。また8/8には、最賃引き上げを求める1000分ハストに有志で取り組みました。

放射能・空母関連のニュース続出!

7/30、G・W火災について、規則違反による「たばこ」が出火原因とみられると発表があった。「潤滑油」に「たばこ」という二重の規則違反を犯していたことになる。調査結果も二転三転、鎮火には12時間かかり、37人が火傷、修理に75億円を要したと大幅に変更。

8/2、フレンドシップデーに基地内で、市基地対策課の現・前課長が米軍作成の「マンガ本」を配布。

8/7、原潜ヒューストンが07年1月に横須賀港に入港していたとき放射能をたれ流していたことが明らかになった。

8/8、GNF-Jで2度目のウラン飛散による被曝事故発生。

8/19、サンディエゴ近郊で殺人事件に関与した疑いでG・W乗員を逮捕。

原子力空母反対の集会在目白押し!

9/21(日)午後1時 (いらない! 原子力空母)

9/24(水)6時半 3,000名以上(阻止連)

9/25(木)6時半から 3,000名(平和フォーラム)

また、9/19~24、1時~4時、Yデッキで宣伝を行い、同時にエスレーター脇で、座りこみをします(阻止連)。

配備当日は早朝、観音崎からの入港抗議集会や船での抗議もあります。

歴史的な瞬間の闘争です。頑張ってください!